

広島県告示第七百三十六号

森林法（昭和二十六年法律第二百四十九号）第二十五条の二第一項の規定によって、次のとおり保安林を指定する。

令和四年九月二十六日

広島県知事 湯 崎 英 彦

一 保安林の所在場所

尾道市木ノ庄町木梨字光亦七二八の五、七二九の一、七二九の三、七三〇の一、七三〇の二、字光又二〇一四二の一、字休堂二〇一四三の一、二〇一四三の三、二〇一四五の一、二〇一四五の五

二 指定の目的

土砂の流出の防備

三 指定施業要件

1 立木の伐採の方法

- (一) 主伐は、択伐による。
- (二) 主伐として伐採をすることができる立木は、当該立木の所在する市町村に係る市町村森林整備計画で定める標準伐期齢以上のものとする。
- (三) 間伐に係る森林は、次のとおりとする。

2 立木の伐採の限度

次のとおりとする。

（「次のとおり」は、省略し、その関係書類を広島県農林水産局森林保全課及び尾道市役所に備え置いて縦覧に供する。）